

平成29年度 出版部活動報告

今年度、出版部では部会を年4回開き、「だより」と「会報」の編集企画会議や発送作業を行った。また、恒例となった出版部主催の授業研究会も実施し、部員相互の自己研鑽にも努めた。

機関誌については、「都中英研だより」を10月末に発行し、「都中英研会報」を年度末に発行した。昨年度までの反省から、「だより」の内容を見直し、発行時期を前倒しすることで、前期のまとめとして「だより」、年度のまとめとして「会報」の発行と、バランスはよくなったと考える。平成30年度も、基本的にはこの形で進める予定である。

「だより」、「会報」とも、東京都の各中学校の先生方に、都中英研の活動内容を知っていただくこととともに、英語教育に関わるさまざまな取り組みを紹介することで、情報交換、情報共有の場としての役割を担うことを目的としている。また、この機関誌の発行が、地区を越えて英語科教員相互の連携を深めることにつながり、都の中学校英語教育の充実、発展のお役に立てるのであれば大変うれしいことである。

現在、予算の関係もあり、各校2部ずつの配布となっており、全英語科教員に、「だより」、「会報」をお配りすることはできていないが、都中英研のホームページにも掲載することで、多くの方に、都中英研の取り組みを知っていただければと思う。

最後に、今年度も、「だより」、「会報」の発行については、多くの方にご協力をいただきました。お忙しい中、出版部の活動にご理解、ご協力いただき、予定した全ての原稿を掲載することができましたことを改めて感謝申し上げます。

「だより」、「会報」の掲載内容については以下をご参照ください。

・「都中英研だより」第71号(10月23日発行)

会長あいさつ「改革の時期だからこと、都中英研で学びませんか」、各地区市町村英語教育研究部部長会・幹事会報告と講演会「Welcome to Tokyo を活用した授業実践について」の要旨紹介、29年度上半期に行った中英研各部の研修会報告（事業部、研究部、調査部、PT部）、中英研のホームページ、フェイスブックの紹介等

・「平成29年度 中英研会報」第75号(3月7日発行)

都中英研の年間活動報告や英語教育活動全般のまとめとして、「移行期間が始まります」（都中英研会長）、「英語は基本的に英語で教えることの意味」（上智大学 特任教授 吉田研作先生）、平成29年度 東京都教育委員会の取組み「生徒の英語によるパフォーマンスを高めるための研修」（東京都教育委員会）、東京都教職員研修センターにおける外国語（英語）に関する研修について（東京都教職員研修センター）、研究開発委員会報告、東京都教育研究員 中学校外国語部会報告、英語学芸大会報告、都中英研・研究部公開授業報告、教師道場参加者報告、関プロ長野大会報告、中英研各部活動報告、兼空大会報告、各地区活動報告、中英研事業報告等

（出版部長 今本 由美子）